

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2021年 2月 1日

水素燃料電池の販売でカーボンニュートラルに貢献 水素燃料電池の販売代理契約を締結

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：鈴木 純）は、このたび、英国の燃料電池メーカーである Intelligent Energy Limited（本社：英国・ラフバラー市、CEO：David Woolhouse、以下「IE社」）との間で、日本における水素燃料電池の販売代理契約を締結し、水素燃料電池の販売を開始します。

1. 背景・目的

- （1）パリ協定の合意以降、各国でカーボンニュートラルの実現に向けた目標が宣言されるなど、脱炭素化に向けた動きが加速しており、日本政府も「2050年にカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」旨の宣言を行いました。
- （2）こうした動きは、エネルギー分野においても加速しており、再生可能エネルギー発電や低炭素発電の開発などが注目されています。
- （3）一方、当社は、国連が提唱する「国連グローバル・コンパクト」やSDGsに賛同しており、昨年2月に発表した中期経営計画 2020-2022「ALWAYS EVOLVING」においては、「環境価値ソリューション」の提供や環境負荷低減に関する長期目標を掲げ、事業や諸活動を展開しています。
- （4）こうした中で当社は、水素燃料電池の利用を普及させることで持続可能な社会の実現に貢献できると考え、IE社と日本における水素燃料電池の販売契約を締結しました。

2. IE社について

IE社は、水素燃料電池に関して世界で最先端の技術を有する、英国の燃料電池メーカーです。会社概要は下表のとおり。

社名	Intelligent Energy Limited
代表者	CEO：David Woolhouse
本社所在地	英国 ラフバラー市 チャーンウッドウィング・ホリウエルパーク アッシュビー通り LE11 3GB
設立	2001年8月
事業内容	PEMFC（固体高分子型燃料電池）の開発・製造・販売
URL	www.intelligent-energy.com

3. 販売する水素燃料電池について

- (1) このたび販売を開始する水素燃料電池は、I E社が開発した出力が3種類(1.2kW、2.5kW、4.0kW)のものです。1台あたりの重量が10~20kgと軽量で、コンパクト性に優れているため、さまざまな用途で発電装置に組み込むことが可能です。
- (2) また、ディーゼルエンジンに比べて静粛性能に優れ、メンテナンスがほとんど必要ないことから運用しやすく、さらに廃棄物が発生しないため土壌汚染の問題がありません。



I E社の水素燃料電池

4. 今後の展開

- (1) 既にこの水素燃料電池の採用に向けて実証実験を行っている日本フィルコン株式会社(本社:東京都稲城市、社長:名倉 宏之)をはじめ、情報通信業や建設業、製造業などに向けた販売を進め、2030年度までに売上10億円の達成を目指します。
- (2) 当社は、このたびの契約締結を契機として、CO₂排出量削減などの環境負荷低減に向けて水素燃料電池の普及を進め、長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」を目指すとともに、SDGsの目標達成に貢献していきます。

以 上

【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055